

**小田原版STEAM教育継続支援業務に係るプロポーザル審査
評価基準表**

1 企画提案書等評価

(1) 評価項目

評価項目		判断基準	評価点
業務実績		・総合的な学習の時間における授業導入支援業務の過去3年間の受注実績 ※業務実績を点数化して事務局より説明	5
業務遂行能力の適格性		・総括責任者及び担当者の経歴、資格、勤続年数、職務実績、現在の受け持ち業務 ※業務実績を点数化して事務局より説明	5
各校のニーズに合わせた個別の支援	授業プラン作成支援	・生徒の主体的な学びとなるような授業プランの設計が可能か ・本市の考える小田原版STEAM教育の思考のプロセスを大切にしながら授業設計をすることが可能か ・小田原の地域にあった学習課題の設定が可能か	10
	外部連携支援	・地元企業等との外部連携を適切に遂行することが可能か ・各校が設定するテーマに合った連携先を提案することが可能か	10
	授業支援	・生徒の思考のプロセスを踏まえ、授業でどのような場を設定していくか等、都度教職員と連携の充実が確保されるか ・教職員のニーズや希望に応じて、授業支援者として、柔軟に支援することができるか。 ・授業時に必要な教材等の作成や使用する道具の準備等、授業を円滑に進めるための支援が可能であるか ・授業を参観し、授業者へ助言することが可能か	10
研修実施		・探究的な学びの必要性や概要が研修の内容に含まれているか ・ファシリテーション研修の内容として充実しているか	10
報告書作成		・生徒の学習の成果だけでなく、プロセスも含めた報告書の作成が可能か ・学校ごとの活動の様子をまとめた報告書の作成フローが確立されているか	10
業務運営体制		・委託業者、教育委員会、学校間で、授業計画についてスムーズに情報共有したり、連携できる体制が整っているか	10
地域貢献		・本事業をとおして地元企業や団体等を活用し、地域貢献できる見込みはあるか	5
その他のサービスの提供		・その他について積極的なサービスの提供はあるか。	5
合計			80

(2) 得点化基準

極めて優れる	・・・	評価点×1.0
優れる	・・・	評価点×0.8
相当	・・・	評価点×0.6
やや劣る	・・・	評価点×0.4
劣る	・・・	評価点×0.2

2 価格点

見積金額を対象として、次に示す方法に基づき価格点を付与する。

- ・参加事業者のうち、価格が最も低額であるものを第1位とし、価格点の満点である140点を付与する。
- ・その他の参加事業者の価格点は、第1位の見積金額（最低価格と当該参加事業者）と当該参加事業者の見積金額との比率により算出する。算出した得点の小数点第3位を四捨五入し、小数点第2位まで求める。

$$\text{価格点} = 140 \text{ 点} \times \left(\frac{\text{最低価格}}{\text{当該提案価格}} \right)$$